

令和5年度紀の川市水道事業決算の概要 (計画値との比較)

令和6年10月
紀の川市上下水道部

◆経営成績（収益的収支）・・・P3

◆投資状況（資本的収支）・・・P4

◎建設改良費の状況・・・P5

◆財政状態・・・P6

◆評価まとめ・・・P7

◆経営成績

収益的収支（令和 5 年度損益計算書より抜粋）

（単位：千円）

科 目	令和 5 年度決算	令和 4 年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較	評価コメント
収入	1, 550, 128	1, 598, 125	-47, 997	1, 502, 240	47, 888	
給水収益	1, 181, 568	1, 108, 957	72, 611	1, 162, 407	19, 161	前年度に物価高騰対策による3か月間の基本料金免除を行ったので、今年度は約7, 200万円の増加となり、計画値を上回っています。
他会計繰入金	59, 581	155, 841	-96, 260	58, 202	1, 379	前年度は基本料金免除分を補填するための一般会計繰入金があったため、今年度は約9, 600万円の減少となりましたが、計画値を上回っています。
受託工事収益	106, 789	133, 817	-27, 028	100, 000	6, 789	
加入金	56, 978	59, 158	-2, 180	47, 908	9, 070	
長期前受金戻入	112, 218	114, 250	-2, 032	107, 576	4, 642	
その他	32, 994	26, 102	6, 892	26, 147	6, 847	
支出	1, 344, 859	1, 341, 559	3, 300	1, 341, 548	3, 311	
施設維持管理経費	482, 992	452, 088	30, 904	442, 253	40, 739	前年度より浄水設備修繕費や配給水管等修繕費が増加したため、計画値を上回りました。
人件費	153, 121	154, 405	-1, 284	162, 722	-9, 601	
受託工事費	97, 784	125, 340	-27, 556	100, 000	-2, 216	
減価償却費	517, 487	507, 953	9, 534	522, 664	-5, 177	
支払利息	68, 818	74, 487	-5, 669	73, 976	-5, 158	
その他経費	24, 657	27, 286	-2, 629	39, 933	-15, 276	
当年度損益	205, 269	256, 566	-51, 297	160, 692	44, 577	計画値より若干上回っており、黒字を維持することができました。

◆投資状況

資本的収支

(単位：千円)

4

科 目	令和 5 年度決算	令和 4 年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較	評価コメント
収入	486, 676	577, 995	-91, 319	518, 995	-32, 319	
企業債	216, 000	379, 700	-163, 700	236, 500	-20, 500	
補助金	58, 515	34, 203	24, 312	69, 200	-10, 685	
工事負担金	22, 666	1, 743	20, 923	10, 000	12, 666	
一般会計出資金	189, 495	162, 207	27, 288	203, 295	-13, 800	
その他資本的収入	0	142	-142	0	0	
支出	1, 123, 514	1, 250, 363	-126, 849	1, 091, 568	31, 946	
建設改良費	537, 822	674, 116	-136, 294	513, 047	24, 775	経営戦略の計画期間開始から令和 5 年度までで平均6億円の投資（建設改良）を実施しています。 ※計画はR1～10年度で約50億円
企業債償還金	585, 692	573, 443	12, 249	578, 521	7, 171	
その他資本的支出	0	2, 804	-2, 804	0	0	
資本的収支	-636, 838	-672, 368	35, 530	-572, 573	-64, 265	計画値より収支のマイナス幅が上回りました。

◎建設改良費の状況

令和元年度 資本的支出 建設改良費 539,567,253 円

(主な工事)	
・登尾配水池電気計装設備更新工事	109,670,000 円
・粉河中央配水池ポンプ計装盤更新工事	15,651,900 円
・切畑低区配水池移設工事	49,351,500 円
・切畑低区配水池造成及び配管移設工事	24,874,300 円
・貴志川浄水場4号ろ過池更新工事	48,015,000 円

令和3年度 資本的支出 建設改良費 456,537,644 円

(主な工事)	
・国道24号3工区配水管布設替工事	68,948,000 円
・市道畑野上枇杷谷線送配水管布設替工事	107,328,100 円
・粉河高区配水池更新1期工事	46,178,000 円
・桃山町調月地区配水管布設替工事	9,037,600 円
・貴志川浄水場無停電電源装置更新工事	40,645,000 円

令和5年度 資本的支出 建設改良費 537,821,737 円

(主な工事)	
・国道24号1工区配水管布設替工事	141,372,000 円
・花野尾崎地区(1-1工区)送水管布設替工事	94,547,200 円
・県道粉河加太線三谷橋水管橋布設替工事	67,373,900 円
・粉河高区配水池更新3期工事	30,658,100 円
・貴志川浄水場急速ろ過機設置2期工事	63,936,400 円

令和元年度～5年度合計 3,034,378,773 円

令和2年度 資本的支出 建設改良費 826,336,217 円

(主な工事)	
・登尾配水池発電機更新工事	50,783,700 円
・県道泉佐野打田線(1工区JR和歌山線)配水管布設替工事	48,298,800 円
・麻生津取水井工事	50,805,700 円
・桃山中央監視装置更新(上水道)工事	259,930,000 円
・貴志川浄水場防水修繕工事	24,995,300 円

令和4年度 資本的支出 建設改良費 674,115,922 円

(主な工事)	
・国道24号2工区配水管布設替工事	94,602,200 円
・粉河中央監視システム更新工事	174,989,100 円
・粉河高区配水池更新2期工事	139,977,200 円
・大原口地区導水管配管替工事	18,964,000 円
・貴志川浄水場急速ろ過機設置工事	62,568,000 円

令和元年度～5年度平均 606,875,755 円

◆財政状態（令和5年度貸借対照表より抜粋）

（単位：円）

科 目		金 額	科 目		金 額
資産 の 部	固定資産	14,863,382,483	負債 の 部	固定負債	5,141,133,675
	有形固定資産	14,362,524,243		企業債①	5,139,539,775
	土地	978,770,035		リース債務	1,593,900
	建物	490,081,807		流動負債	1,044,359,854
	構築物	10,199,405,666		企業債②	556,643,000
	機械及び装置	2,496,623,358		リース債務	3,187,800
	車両運搬具	9,597,351		未払金	471,735,964
	工具器具及び備品	12,512,301		引当金	12,659,000
	リース資産	9,001,913		その他流動負債	134,090
	建設仮勘定	166,531,812		繰延収益	2,625,902,655
	無形固定資産	858,240		長期前受金	2,625,902,655
	施設利用権・電話加入権	858,240		負債合計	8,811,396,184
	投資その他の資産(有価証券)	500,000,000	資本 の 部	資本金	7,326,523,360
	流動資産	2,274,421,958		自己資本金	7,326,523,360
	現金預金	1,966,574,359		剰余金	999,884,897
	未収金	322,956,224		資本剰余金	47,461,371
	貸倒引当金	△ 15,556,430		利益剰余金	952,423,526
	貯蔵品	447,805		減債積立金	0
	前払金	0		建設改良積立金	276,000,000
	その他流動資産	0		当年度未処分利益剰余金	676,423,526
				資本合計	8,326,408,257
	資 産 合 計	17,137,804,441		負債・資本合計	17,137,804,441

◎実質的資金残高（流動資産－流動負債＋有価証券）の計画値

経営戦略計画値の令和2年度の資金残高（現金預金＋有価証券）を

流動資産－流動負債＋有価証券：1,568,413千円に入れ替えて以下のとおり算出する。

（単位：千円）

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
現金収支		10,457	-97,462	33,919	20,429	-18,480	-23,084	-4,606	-34,382
実質的資金残高	1,568,413	1,578,870	1,481,408	1,515,327	1,535,756	1,517,276	1,494,192	1,489,586	1,455,204

（単位：円）

	令和5年度決算	令和4年度決算	前年度比較	経営戦略計画値	比較
実質的資金残高 (有価証券含む)	1,730,062,104円	1,686,249,225円	43,812,879円	1,515,327,000円	214,735,104円
企業債①②	5,696,182,775円	6,065,874,868円	-369,692,093円	5,763,403,000円	-67,220,225円
企業債残高対 給水収益比率	482%	547%	-65%	496%	-14%



	評価コメント
実質的資金残高 (有価証券含む)	計画値より資金を確保できています。
企業債①②	年平均6億円の投資（建設改良）を行いながら、企業債残高は計画値を下回っています。
企業債残高対 給水収益比率	計画値を下回っています。

◆評価まとめ

経営成績・投資状況は、計画どおり投資（建設改良）を行いつつ、収益的収支で黒字を確保している状況です。また、財政状態は資金残高が計画値を上回っています。